

neta

プロジェクションマッピング in 茶屋町画廊

大阪北エリア「茶屋町画廊」が、「neta（ネータ）」を立ちあげます。
画廊の空間を3Dプロジェクションマッピングの手法を用いて、
「和」の空間に仕立てます。

ポップカルチャーの中から台頭してきたプロジェクションマッピングですが、
町とアートの関係においても、大きな可能性を秘めています。
neta が才能と町を掛け合わせる契機になれば幸いです。
意欲的な作家のみなさんの参画を楽しみにしています。

今年初めての開催となる neta は、デジタルハリウッド&株式会社タケナカの特別協賛の下、
企画を推進いたします。公募を行いますので、クリエイターの皆様の応募をお待ちしています。
プロジェクションマッピング初挑戦の方も応募 OK です。

今年初めての開催となる neta は、デジタルハリウッド&株式会社タケナカの特別協賛の下、
企画を推進いたします。公募を行いますので、クリエイターの皆様の応募をお待ちしています。
プロジェクションマッピング初挑戦の方も応募 OK です。

会場について

茶屋町画廊は梅田のランドマーク的存在「NU 茶屋町プラス」の一階に構える画廊で、展示空間は約 10 坪のホワイトキューブです。

1981 年の設立より、関西在住の有名作家の個展から、飛躍しようとする若手作家のグループ展まで開催しています。

展示について

3D ムービー、映像制作、アニメーション、Flash ムービーの制作経験者（Premiere、Final Cut、After Effects など）にフォーマットを公開することで、誰でもどこからでも参加、出展できる展示会です。

今回は街頭での作品展示ではなく、画廊の空間内での展示となります。主催者の準備する「和」を感じさせる造形物にプロジェクションをします。町の記憶や鑑賞者とのダイアログを試みる、企画展を志向しています。

シンポジウム・ワークショップについて

展示だけではなく、シンポジウムやワークショップも企画します。まち開きが急速に進む大阪北エリアの「町とアート」をテーマにしたシンポジウムや、プロジェクションマッピングの実践的な知識を広めるワークショップを行います。関西地区のデジタルクリエイターの活動の場と裾野を広げます。

neta

会期：7月25日～30日

ディレクター：吉岡史樹 / 杉山圭司 (PALPLAY)

主催：茶屋町画廊

運営・制作協力：メディ研

特別協賛：デジタルハリウッド、株式会社タケナカ

問い合わせ：office@chayamachi.com

電話：06-6374-0356 (茶屋町画廊)

制作技術 (提出先)：palplay.info@gmail.com